



平成20年5月22日

各位

東京都文京区本郷二丁目38番18号  
株式会社カイノス  
代表取締役社長 中村利通  
(JASDAQ・コード:4556)  
問い合わせ先  
責任役職者 専務取締役管理本部長  
氏名 徳永孔志  
TEL (03)3816-4123

## 平成21年3月期業績予想の修正に関するお知らせ

平成20年4月22日付の当社「平成20年3月期決算短信(非連結)」で発表いたしました平成21年3月期(平成20年4月1日～平成21年3月31日)の第2四半期累計期間および通期の業績予想を修正いたしましたので下記の通りお知らせいたします。

### 記

1).平成21年3月期第2四半期累計期間業績予想(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	1,945	14	2	1
今回修正予想 (B)	1,840	13	2	178
増減額 (B)-(A)	105	1		177
増減率 (%)	5.4%	7.1%		
(ご参考)前期実績 (平成20年3月中間)	2,056	60	46	18

2).平成21年3月期通期業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	4,014	51	20	10
今回修正予想 (B)	3,752	45	15	184
増減額 (B)-(A)	262	6	5	174
増減率 (%)	6.5%	11.8%	25.0%	
(ご参考)前期実績 (平成20年3月通期)	3,959	53	33	4

## 1. 修正の理由

当社は、当期の事業活動において、POCT 分野への積極的な営業展開を推し進める一方、免疫分野における共同開発成果と花粉の飛翔量増加によるアレルギー診断薬の売り上げ拡大及び輸血事業を柱として業績の拡大を見込んでおりましたが、輸血事業におきましては、事業の強化を図る目的で平成17年6月30日にImmucor, Inc. (本社: 米国ジョージア州、以降「イムコア社」という)との合併によりカイノスBB株式会社 (現イムコア・カイノス株式会社、以降「イムコア・カイノス社」という) を設立し、今日まで両社による事業展開を推し進めてまいりました。今般、イムコア・カイノス社の国内における販売体制が整備されたことに伴い、平成17年6月20日付「新設子会社の異動(譲渡)及び業績予想の修正について」におけるお知らせ(当社が保有するイムコア・カイノス社の株式49%を一定期間経過後にイムコア社へ譲渡する予定)に基づいて協議を重ねてまいりましたが、この度、当社が保有するイムコア・カイノス社の全株式をイムコア社へ譲渡することを決定いたしました。

従来は、当社が原材料を仕入れて加工し、製品としてイムコア・カイノス社へ販売してまいりましたが、この株式の譲渡により、当社がイムコア・カイノス社から原材料の支給を受け、加工の委託を受ける取引形態への変更となります。

この変更により、第2四半期累計期間につきましては、売上高では1億5百万円減の18億4千万円、営業利益では1百万円減の1千3百万円、経常利益は当初予想通りの2百万円、当期純利益では1億7千7百万円増の1億7千8百万円となる見込みです。

また、通期の予想につきましては、売上高では2億6千2百万円減の37億5千2百万円、営業利益では6百万円減の4千5百万円、経常利益では5百万円減の1千5百万円となり、当期純利益につきましては、本件による株式譲渡額として4億4千1百万円、および関連費用として4千8百万円の発生が見込まれるため、これに伴う税金の発生を見込んだ結果、1億7千4百万円増の1億8千4百万円となる見込みです。

株式譲渡後における当社とイムコア・カイノス社の今後の輸血事業活動につきましては、引き続き、当社がイムコア・カイノス社に営業支援サービス、受託製造サービス、配送サービスを提供することを通じ、協力関係を継続いたします。

以 上